



日本語通信 11月号 (H23)

今年も残すところあと2か月となりました。日本語能力試験を来月に控え、最後の追い込みをしている学習者の方も多いのではないのでしょうか。体調管理に気を付けてこれからの冬を乗り切っていきましょう！

☆☆☆みなさんの教室からたくさんの喜びの声が聞こえてきますように☆☆☆



日本語教室だより「ラベンダー」

～台湾出身の陳怡玉さんに話を伺いました～

日本語通信（以下、日本語）：来日されてどのくらいですか？

陳さん：2年半になります。今、日本人の夫ともうすぐ3歳になる娘と暮らしています。

日本に来てからはずっと主婦業をしています。

日本語：日本に来る前は何をされておりましたか？

陳さん：台湾のラジオ局で広告の営業をしていました。毎日外出していろんな人と交渉する生活はとても忙しかったです。

今は時間がありますから、日本語教室に通ったり、趣味で手さげや小物を作ったりしています。

日本語：日本の生活はいかがですか？

陳さん：日本と台湾は近いし生活習慣もだいたい似ていますが、「食べる」習慣が違っていました。例えば、台湾では朝も晩もほとんど屋台で済ませますが、日本ではほとんど家で食べます。日本では朝ごはんを食べる屋台がないので最初は面倒だと思いました。他にも、日本も台湾も漢字を使いますが、同じ字でも意味が違います。例えば、「床」という漢字の意味は、日本語ではフローリングのことですが、中国語ではベッドの意味になります。実際に生活してみると、思っていたことと実は違うところがたくさんありますね。

日本語：ラベンダーではどんなことをされていますか？

陳さん：生活に役に立つ単語を習ったり、会話の練習をしたりしています。特に日本文化の勉強は楽しいです。

七夕、お正月、七五三などの行事についてほとんど毎月教えてもらっています。

日本語：陳さんの将来の目標を教えてください。

陳さん：通訳になること！友達の中には、通訳や翻訳家として活躍している人もいます。私も日本語の勉強をがんばっています！



～日本語ボランティアの石橋さん・林さん・前田さんに話を伺いました～

日本語：石橋さんは日本語ボランティアを始めてどのくらいですか？

石橋さん：実は先週始めたばかりなんです。ラベンダーの知り合いに教えてもらったのがきっかけで始めてみようと思いました。

以前はユニセフの大阪支部でボランティアをしていました。結婚後北九州に引っ越してきて3年になります。

日本語：今回、ラベンダーの活動に参加されていかがでしたか？

石橋さん：「楽しくしっかりと勉強する」ところだと感じました。毎週、必ず一つは日常生活に役立つ単語やフレーズを紹介したりして、来日間もない外国人にとっても「今日から使える日本語」を教えてもらえるのがうれしいですね。

日本語：日本語を教える活動で戸惑うことはありますか？

前田さん：何気なく使っている日本語の「意味の違い」について質問をされる時に戸惑うこともありますが、外国人ならではの視点が、逆に私達にとっては新たな発見になり勉強になるし面白いです。リソースコーナーの文法書も使っていますよ。

日本語：外国人参加者に教える上で何かポイントはありますか？

林さん：例えば、日本文化紹介では基礎的な情報提供だけではなく、一般家庭ではどんなことをするかといった、生活者としての立場からもお話をしています。

日本語：今後の目標は？

石橋さん：参加する外国人に信頼してもらえるような存在になれるといいですね。まずは、先輩方と外国人参加者のやりとりをしっかりと見学して、やり方をどんどん盗んでいきたいと思います！（笑）

教室 I N F O R M A T I O N

- ◆教室のなまえ：ラベンダー
- ◆いつ：毎週水曜日 13:00～15:00
- ◆どこで：国際村交流センター 3階ラウンジ
(八幡東区平野一丁目1-1)
- ◆れんらくさき：林 (日本語/英語)
TEL 090-9589-5716



わくわくにほんごひろば♪ “馬島へ行こう！”

9月23日(金)、わくわくにほんごひろば「馬島へ行こう！」が行われました。「わくわくにほんごひろば」は、外国人親子・市民を対象としたイベントで、年4回行われています。

今回の参加者は、スタッフも合わせて30人(馬島の人口は約50人)!!中国人の親子や留学生、インドネシア人とパレスチナ人のご家族が参加してくれました。

朝早く、小倉港からみんなで船に乗って20分、馬島に到着!参加者全員、馬島へ行くのは初めて。どんな所かときどきわくわく。この日初めて船に乗ったパレスチナ人



の男の子も大興奮!船の中からは、小倉や若松の工場がたくさん見えました。

馬島では、地元の漁師さんに漁船に乗せてもらって島をぐるっと一周したり、タコを自分たちでさばいて食べたり、海岸で魚や貝を見つけたり、最高の秋空の下、参加者一同大満足の日でした!



日本語コラム

普段何気に使っている日本語・・・案外間違っていることも多いかもしれません。そこで今月は間違いやすい日本語のクイズです。

どちらが正しいかチャレンジしてみましょう。

どちらが正しい日本語でしょうか?

- | | | |
|-------------------|---|-----------------|
| ① A 怒り心頭に達する | — | B 怒り心頭に発する |
| ② A 愛嬌をふりまく | — | B 愛想をふりまく |
| ③ A シミュレーション | — | B シュミレーション |
| ④ A 嫌気がする | — | B 嫌気がさす |
| ⑤ A コミュニケーション | — | B コミニュケーション |
| ⑥ A 足をすくわれる | — | B 足元をすくわれる |
| ⑦ A 沿岸ぞいを歩く | — | B 沿岸を歩く |
| ⑧ A わあ、満天の星空だね | — | B わあ、満天の星だね |
| ⑨ A 首をかしげる | — | B 頭をかしげる |
| ⑩ A 一段落(ひとだんらく)つく | — | B 一段落(いちだんらく)つく |

答え

- ① B 「心頭」とは「心の中」のこと
 ② A 愛想は愛嬌よりも意図的
 ③ A simulation (英語)
 ④ B 「さす」の漢字は「差す」
 ⑤ A communication (英語)
 ⑥ A 特に間違いやすい問題です!
 ⑦ B 「沿岸ぞい」は二重表現
 ⑧ B 「満天」は空いっぱいの意味
 ⑨ A 疑問に思うこと
 ⑩ B 一段落は(いち)と読み、一区切りは(ひと)と読む



今月のおすすめ図書

‘外国につながりを持つ子ども’の支援者向け

タイトル:

『外国人児童生徒のための支援ガイドブック
～子どもたちのライフコースによりそって～』

編著: 齋藤ひろみ

著: 今澤梯・内田紀子

花島健司

出版社: 凡人社

価格: 2,000円+税

発刊: 2011年6月

判型: B5 (191頁)

リソースコーナー: 744B (赤)



日本語学習者向け 12月4日は日本語能力試験!

<能力試験対策>

タイトル:

『20日間の集中トレーニング

日本語能力試験20日で合格 N1文字/語彙/文法』

著: 国書日本語学校

出版社: 国書刊行会

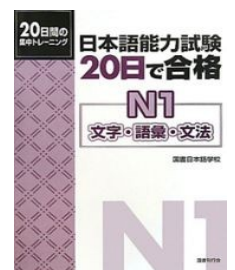
価格: 1,300円+税

刊行: 2010年6月

判型: B5 (161頁)

リソースコーナー: 728K (緑)

★他にも能力試験対策(N1~N5)の本をたくさん揃えています!



相談コーナー

このコーナーでは、地域日本語教室活動に関わる悩みや質問を共有し、活動のふりかえりとして事例を紹介します。



外国人学習者からの相談

先月から近所の公民館で日本語を勉強しているBです。先週から漢字を習い始めました。そこで、ちょっと聞いてほしいことがあります。私は漢字がほとんど分かりませんが、自分の住所だけは自力で練習をし、書けるようになりました。そして、自分で書いたものをボランティアさんに見せました。そしたら、ボランティアさんに「とめ・はね・はらい」ができていないと言われ、その日はずっと「とめ・はね・はらい」の練習をしました。来週も続きをするそうです。早く生活に役に立つ漢字を教えてください・・・。

外国人への漢字指導

去年、Bさんは結婚を機に来日し、日本人のご主人と息子さんと3人で生活されています。日常会話はあまり問題なさそうですが、保育園の「お便り」に書かれている近所の地名の読み方が分からず、漢字を習おうと思ったそうです。漢字を指導されていたボランティアさんは、「『とめ・はね・はらい』や筆順は漢字の基本だから、今しっかり身につけていけば後で必ず役立つはず。」と熱心に細かく指導されている様子です。一方で、「外国人の学習者にそこまで必要なの？他の人が字を見て分かる範囲であればいいのでは？」というボランティアさんも・・・。漢字の指導をめぐるボランティアさんの意見も分かれています。さて、みなさんの教室ではどうでしょう？



生活者としての外国人を対象とした「日本語おしゃべり発表会」観覧者募集

同じ地域に住む外国人市民の声を聞きに来ませんか？

国籍や民族が異なる人たちと共に生活していくためには、言葉、習慣、宗教などお互いに文化的価値観を理解しようとする気持ちが大切だと言われています。出場予定者は、市内や近郊の地域の日本語教室や学校で日本語を勉強している方々で、年齢、職業もさまざまです。どんなテーマで発表されるかは当日のお楽しみ♪

また、開催に向けて中心に準備を行っているのは、「日本語おしゃべり実行委員会」のみなさんです。この実行委員会は各地域日本語教室で活動している日本語ボランティアさんたちで構成しています。実行委員メンバー一同、みなさんのご来場を心よりお待ちしております♪

「第二回 生活者としての外国人を対象とした日本語おしゃべり発表会」

日 時：11月20日(日) 13:00スタート

場 所：八幡東生涯学習センター 講堂(国際村交流センター1階)

住 所：北九州市八幡東区平野一丁目1-1

予 約：不 要 観覧料：無 料

出場者：12カ国(地域)出身の22名(予定) テーマ：自 由

主 催：日本語おしゃべり実行委員会・(財)北九州国際交流協会・北九州市

問合先：(財)北九州国際交流協会 電 話：093-662-0055(斉藤)

第一回実施(H23.2月)の様子



「日本語通信」
のバックナンバーは、
(財)北九州国際交流協会のホームページ「市内の日本語学校・教室」からご覧いただけます。北九州市内の日本語教室リスト(日本語・英語・中国語・韓国語版)もご覧ください。
http://www.kitaq-koryu.jp/jp_new/

リソース会員募集のお知らせ
国際村交流センター3階のラウンジには、日本語を教えている方々専用の教材や、日本語教育に関する情報を集めたリソースコーナーがあります。会員登録をしていただくと、1ヶ月5冊まで貸し出しが可能です。ご希望の方は、住所のわかる身分証をお持ちください。

募集中 あなたの教室を記事にしてみませんか？
普段の教室風景やイベントなどを日本語通信で紹介してみませんか？記事を書きたい方は、氏名・団体名・記事にした活動内容・ご連絡先(電話/FAX番号/メールアドレス)をご記入の上、メールかFAXにて担当までご連絡ください。

次回の日本語通信は、2012年1月発行予定です。お楽しみに！

日本語通信発行元：北九州市／(財)北九州国際交流協会(北九州市八幡東区平野一丁目1-1)
電話：093-662-0055 FAX：093-662-6622
担当：斉藤(さいとう) メール：m.saito@kitaq-koryu.jp

